

学校運営協議会(全日制部会)議事録

校名	府立春日丘高等学校
校長名	中原 光子

開催日時	令和2年7月13日(月) 15:20 ~ 16:50
開催場所	府立春日丘高等学校 1階 校長室
出席者(委員)	花崎会長、磯村委員、辻口井委員、有福委員、川中委員
出席者(学校)	中原校長、宮城教頭、松葉事務部長、池田首席、吉新指導教諭、松山進路部長
傍聴者	なし
協議資料	令和2年度 学校経営計画、令和2年度の重点目標
備考	

議題等(次第順)

- ・令和2年度、進路実績報告
- ・本校の新型コロナウイルスに係る対応について
- ・令和2年度 学校経営計画について
- ・令和3年度採択予定教科書一覧(報告、質疑応答)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○運営協議会委員発言 ●本校教員の発言

* 進路実績に関して

- 国公立大学の現役合格者数過去最高(102名)、あきらめずに2次試験まで頑張った。
- 本校生が今まで受検したことがない大学への進学が出てきた。これはとりあえず合格を勝ち取りたいという安全志向が働いたと考えられる。

○現在の高校3年生の状況は

- 希望調査をみると、結構強気で考えている。
- 校内成績上位の人が合格しやすいですか
- 成績というよりも、日々の生活をきちんと送っている生徒が合格している状況です。
- 大学側の視点でも同じで、自分でしっかりした生活を送ることが出来ている生徒が伸びている。

* 本校のコロナ対応について

- 休校中の生徒の運動状況調査(本校独自)について、受験の不安があり早めの引退をする部員が目立つ。運動不足から体重が増加する生徒も見受けられる。それでも入部率は95%ほどで例年近くの数字を残している。

○学校が再開し、何か不安に思っている生徒はいますか

- プール(水泳授業)に入りたくないという意見を聞いている。本校の対応を説明し理解を得ようと考えています。
- 学校行事はどうなっていますか
- 現在検討中の藤蔭祭(文化祭・体育祭)が無くなることになると、特に3年生が悲しいと思うだろう。
- 修学旅行はどのように考えていますか
- 海外(台湾)をやめて国内に変更し、2月実施として場所を探している状況

* 学校経営計画に関して

- 計画としてあげているものでも、すでに中止となっているものがあります。
- サイエンスツアーについて、できれば、年度末に日帰りで理科の講演(理化学研究所関連)を予定している。

○年間の予定が変わるのに、経営計画の書き直しなどの指示はどうなっていますか。

- 年度当初はそのまま、今後コロナ対応に係り、教育庁からの指示に基づき、随時変更し連絡させていただきます。

○第2波、第3波を想定し、リアルタイムのオンライン授業についてどのように考えていますか。

●現時点では、難しいと考えています。生徒の中には、オンラインの画面に顔を出したくない人もいます。オンラインの定義の中には、課題の提出や、質問の受付なども入っており、現時点でそれらの対応は可能です。

○リアルタイムのオンライン授業は20～30人程度なら何とか実施できるが、それ以上になるとサーバーがしんどくてパンクすることがある。大学でもそれは原則しないように指示が出ているところもある。また教材作成に労力がかかる。

●どの大学に行くのかではなく、大学で何を学ぶのか？これが大切。何がやりたいのか？を考えさせることが大切。

●将来の生き方が矮小化されて、どんな職につきたいのかという話になると、高校生の知っている世界は狭く、無理やり選ぶことに繋がり、それが潜在的に意識づけされてしまい、将来に影響を与えることがある。

○職業といってもいろんな側面があり、視野を広げるなど、もっと広い世界を知ってもらえるよう指導していきたい。

●ひと昔前の指導から脱却する必要があるのではないか。

○新テストについてはどのように考えていますか。

●形は大きくは変わらないと思われるが、考えさせられる(答えが複数あるなど)問題が増えていく。そのことに対する生徒の不安感は十分理解できる。

○過去問といったデータがないことが不安。特に英語と数学については、勉強の仕方の変化するのではないかと思っている。

○生徒の様子ですが、学校は楽しいと言っていますが、友達をつくるとか、ストレスも抱えながら通っているような気がします。

●今の生徒は、すごく真面目。はめを外すような生徒はいなくなったように思います。一方で、自分から動き出すことは、不安があっしんどそうです。藤蔭祭のリーダー役なども、担任の後押しが必要な状況です。

●頑張っ入学しても、その雰囲気になじめない生徒もいます。また、今年マスクをつけているため、生徒の反応が分からない(表情の変化が読み取りにくい)ので少し不安があります。

○高校だけでなく、中学や大学でも変わってきていて、社会一般として「真面目」と呼ばれる層が増えているようです。はめを外す子はほとんどいない。

○生徒の挨拶が気持ちよいです。駐輪場から校長室まで、何人もの女生徒が「こんにちば」って言うってくれる。このように挨拶が出来る高校は、ちゃんとしていると思います。

*教科書採択予定一覧については、特に疑義もなく確認いただいた。

次回の会議日程

日時	令和 月 日()00:00～(今回のアンケートに基づき決定いたします)
会場	本校 校長室など(授業見学を予定しています)